

【ムラサキ】

ムラサキはムラサキ科の多年草で、初夏から夏にかけて白い花を咲かせる
万葉集にもその名がでるほど歴史は古く、江戸時代まで栽培されてきた
明治時代以降は、合成染料に押され衰退の一途
発芽率が低く、ウィルスなどに弱いため株を増やすのが難し
絶滅危惧種に指定されている。



【紫根】

「ムラサキ」の根で、生薬である。漢方の外用薬として配合される
口紅の成分としても用いられる。

古くから紫色の染料として用いられてきた。乾燥した紫根を粉にして、灰汁で媒染して染める



《織り子さん》



《諏訪好風さん》



《諏訪豪一さん》

米沢の「野々花工房」さんが、染めから織りまで、すべて手作業
愛情をこめて、丁寧に作り上げた作品です
自然の色合いと着心地を楽しんでください
普段のおしゃれ着から茶席、セミフォーマルまでお召いただけます。